



障害者に対するIT支援ネットワーク 第3回実行委員会開催

去る8月25日(水)午後1時30分から、県松阪庁舎1階であいのひろばにおいて、第3回「障害者に対するIT支援ネットワーク実行委員会」が開催されました。

会議では、11月6日に開催予定の「ITコミュニケーション器機展と講演会」のポスターおよび、現時点で出展を表明されている各企業様の紹介があり、続いて「ほっとしょっぷ」の同時開催、各種支援団体のネットワーク化、IT見聞録の改定およびCD化

について、時間のたつのも忘れて白熱した検討が続きました。



上の写真は、第3回実行委員会の様子



「ITコミュニケーション展」のポスター(佐々木大輔様作)

IT支援器機出展企業様

(8月末日現在、五十音順)

廣濟堂スピーチオ販売株式会社様、(株)テクノスジャパン様、日本電気株式会社様、パシフィックサプライ様、(株)日立製作所様

IT見聞録の骨子について検討

冊子は「入門者にもやさしく」、CDは「ハイレベル」に

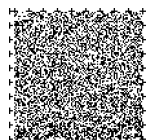


ふと気が付くと、蝉の声から虫の声に、季節は移ろっています。

9月は、1日が防災の日、10日は昔から台風襲来の厄日と言われる二百二十日です。今年は台風の当たり年だとか・・・。

神戸大地震の時もそうでしたが、災害時に命を救われた例として一番数多く又必要とされたのは、近隣の連携による初期救助でした。

CTF松阪は、ITを活用して障害者の自立を支援していくネットの輪を、さらに広めて行きます。そして、これから身近に起こるかもしれない自然災害に備えて、隣近所、手と手をつないで直接相手の体温を感じるネットワークを大切にしていきたいものです。(Y.K)



パソコン組み立て奮闘記



小林 英二

現用中の私のデスクトップパソコンは古いためスピードは遅いし、フリーズは毎日のことで悩んでいました。

先日玉城のグッドウイルを覗いたところ、あるではないですか組み立てキットが。

エイデンコンプマートにも同価格で完成品がありましたが増設困難、FDD なしでこちらはだめ。

16日にやっとキットを購入し10日以内に組み立てしないと部品のクレームが効きませんのでそれこそ大慌て。HDD、DVD、FDD、マザーボードなど組み立て結線図(写真説明)を見ながら1本、1本小さなコネクタをピンソケットに差し込んでゆく細かな作業。間違ったらメモリ、CPU、電源部などがこわれます。

この道の先輩方のアドバイスを戴きながら何とか

組み立てたものの、電源を入れるとメモ

リまではOS(ウインドウズXP)を読み込んでくれるもののHDDにははいりません。

先輩のアドバイスでOS起動用ソフトをダウンロードし、これでHDDへの道をつけフォーマットして22日にOSのインストールに成功。これから色々なソフトを入れて使えるようにしてゆきます。

たかが組み立てキットといっても昔のラジオやテープレコーダの組み立てキットに比べるとかなり英語の知識の必要性を痛感させられました。ラジオのように半田ごてを持って一つ一つ半田付けして行かなくても良いだけで組み立てに当たっての知識の欠如が悔やまれます。このパソコンを使いこなせるようになればHDD、DVDの増設など挑戦してみます。



(今回のパソコンの仕様)

CPU:ペンティアム 4 2.8GHz

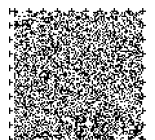
RAM:512MB

HDD:120GB DVD-R,RW,DVD-RAM

OS:WIN XP HOME

(自作のメリット)

- ・自分好みの仕様、世界に1台
- ・作る楽しさ、完成の喜び
- ・基礎知識の習得



第6回理事会開催

8月21日(土)みえこどもの城子育て支援センター(松阪市立野町)において、会員9名(うち理事8名)が出席し、第6回理事会を開催しました。
内容は次のとおりです



1.最近の活動状況の報告

2.今後の活動計画その他の審議

(以下の事項をそれぞれ決定しました)

障害者対象個人向けパソコン講座(定例)の開催について

障害者に対するIT支援ネットワーク第3回実行委員会での検討事項について

みえ als の会交流会への人的支援(IT機器等の紹介・実演等)について

各種団体への助成金応募について

会員への情報提供の充実(CTF通信ならびにWebページの活性化)について

活動報告(8月)

第6回理事会

(21日)

障害者に対するIT支援ネットワーク 第3回実行委員会

(25日)

障害者対象個人向けパソコン講座

(3日、10日、17日、24日)

障害者対象パソコン訪問サポート

(3日、10日)

活動予定(9月)

第7回理事会

11日 13:30~16:30

松阪市障害者福祉センターにて

障害者対象個人向けパソコン講座

7日、14日、21日、28日

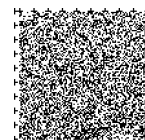
各 9:30~11:30

松阪市障害者福祉センターにて

みえ als の会交流会支援

5日 13:30~15:30

三重郡楠町・町民福祉会館にて



今月は、ビジュアル系に抜群のセンスとテクニックをお持ちで、昨年度の“松阪市制施行70周年事業報告書”の作成にあたり、大活躍をしてくださいました、庄下明子様からご寄稿をいただきました。

私とパソコン

庄下明子

何とかやってみたく、市の講習会に申し込んだのが、パソコンとの出会いでした。しかし、それすら、ついて行けるだろうか？と随分心配したものでした。

最初は、Windows98で、4.03GBしかなく、度々フリーズし、それをどうしたら良いか解らず、自転車を飛ばしてパソコンに詳しい人に聞きに行ったのも、今となっては楽しい思い出です。プログラムの追加と削除も何回か経験して、それが大いに役に立った事もありました。

近所で、パソコンを活用している人と友達になれたのも、大きな財産です。自分に出来ないことで、友達のしている事があると、何でも聞きました。写真の処理や印刷も、友達のおかげで、今では大いに役立っています。

今は、WindowsXPに買い替え、主にポストペットとOEのメール、それにインターネットでオークションに参加したりと、ほぼ毎日パソコンを活用しています。

旅行の時、時間や乗り継ぎ方法や金額、旅行先の天気を調べ、写真を見て、どんな身支度が必要か知るetc.

こんな事が、居ながらにして、瞬時に24時間いつでも、知ることが出来るのも、パソコンならではの。

解らないことが、次々に起きて、何日かしてやっと解決できた時は、嬉しいものです。

それに、私には、義父・母同時に在宅介護という時期があり、パソコンに大いに助けられました。その時ネットで、同じような立場の方の書き込みページを見たり、数人でやっている掲示板に参加させてもらって、何気ない日常の会話の中で、皆が直面している介護の現実を知り、励まされもしました。

今は、結婚生活のほとんどを忘れてしまった義母の介護を通し、今自分に出来る事に挑戦し、前向きに出来る限り生涯現役で、過ごせたらと思っています。

次号も皆様どうぞお楽しみに・・・



編集後記

今様に言えば、今年の夏は[超]長くて[超]酷暑でした。暑さのために働かない脳にムチ打って、オリンピックで大活躍する日本選手のテレビを横目にしながら、CTF通信のイメージチェンジに取り組みましたが、如何でしょうか？

ご意見・ご批判を右記まで、ぜひお聞かせください。(おほめの言葉も大歓迎・・・(^_^))



CTF通信 第18号

2004年(平成16年)9月発行

発行者 ITを活用した障害者支援NPO法人
(Challenged To the Future)

CTF 松阪

発行責任者 川口保美

住所 〒515-0081

松阪市本町2181-1

電話 0598-21-7268

URL <http://www.geocities.jp/sanguudo/ctf/>

